

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

1 指定概要

施設概要	名 称	大林公園	該当する番号に○をつけて下さい		
			施設類型	目的・機能	
	所在地	矢吹町中町 39 番地外	Ⅰ 事業実施 型	1 観光施設	
				② スポーツ・レクリエーション施設	
				3 生活利便施設	
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	Ⅱ 施設管理 型	4 文化施設	
				5 社会教育施設	
				6 コミュニティ施設	
指定管理者	名 称	第一区行政区			
	所在地				
指定管理業務の内容		※指定管理業務の内容を明確に記入してください。 1. 大林公園の施設の維持管理に関する業務 2. 大林公園の使用の許可に関する業務 3. 大林公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が大林公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日			
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ 無			

2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	誰でも気軽に利用できる環境ではあるが、利用者は少なくなっている。	施設の老朽化により利用者は少ない。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	定期的な維持管理はできているが、安全面に問題あり。	遊具が使用不可となっているため、子どもが遊ぶことができない。高木樹により見通しが悪く、落木の危険性がある。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証	所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。	平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	役員が月1回清掃・点検を実施している。 役員が年4回程度定期管理を実施している。 共同作業所しらうめに委託にし、週3回清掃を実施している。	適切な管理運営を行っている。 委託事業についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	町との委託契約に基づき関係法令等を遵守し管理を行っている。	法令を遵守し業務を行っている。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	利用者に安全で清潔な公園づくりを心掛けている。	定期的な除草、清掃を実施している。
	2 地域貢献	実績なし。	問題なし。
	3 環境問題への取り組み	隣地に対する草、立木の管理伐採、 害虫薬剤散布を行っている。 水飲み場の排水が悪いので定期管理している。	環境を考慮した維持管理ができている。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長及び役員が対応。	連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし。	問題なし。
Ⅲ 利用者に対する サービス 向上	1 サービスの提供内容	利用者に安全で清潔な公園づくりを心掛けている。	定期的な維持管理により適正に整備されている。
Ⅳ 管理運営に関する収支 計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。	適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	地元の公園であるため、各種団体を含め清掃活動を行い地域の連帯感が醸成された。	適正な維持管理ができているため、利用者の増加となるよう、遊具の更新を検討する

二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。
		その他	高木樹の管理、遊具の利用不可のための対応が必要
	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の管理形態	指定管理者制度
		その他	令和2年度選定方法：非公募 協定期間：3年

(様式3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	大池公園	該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町大池 42 番地外	施設類型	目的・機能
			Ⅰ 事業実施 型	1 観光施設
				② スポーツ・レクリ エーション施設
				3 生活利便施設
			設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進
5 社会教育施設				
6 コミュニティ施設				
7 社会福祉施設				
指定管理者	名 称	第二区行政区		
	所在地			
指定管理業務の内容		※指定管理業務の内容を明確に記入してください。 1. 大池公園の施設の維持管理に関する業務 2. 大池公園の使用の許可に関する業務 3. 大池公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が大池公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日		
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称：		

## 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の 達成状況	公共福祉の増進	町内外から多くの方が訪れている。	自然が多く、季節ごとに 見どころがある。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	定期的な維持管理により安心して利用できる公園となっている。	ウォーキング等で利用する方が多い。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理できている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証	所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。	平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	二区自治会区民により清掃・草刈りを実施。 松くい虫防除は佐久間造園、落下枝対策の伐採を高田工業に委託。	適正な管理運営を行っている。 委託事業についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。	協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	公園西側の町道わきの草刈り（不審者対策）。 枯れ木、枯れ枝の落下点検。	多くの方が来園するため、安全を意識した管理を実施している。
	2 地域貢献	実績なし	問題なし
	3 環境問題への取り組み	景観保全と安心安全な公園を目指している。	町の観光名所のため、景観保全を意識した管理を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長に連絡が届き、対応する。	連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし	問題なし
Ⅲ 利用者に対する サービス 向上	1 サービスの提供内容	堤防下と町道脇や北側飛地、西側町道脇等の草刈りを実施。 キャンプ場にクマ手、竹ぼうきを常備。	クマ手、竹ぼうきにより来園者がキャンプの際に清掃を行っている。
Ⅳ 管理運営に関する収支 計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。	適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	町外から多くの方が訪れており、町の観光名所でもあることから、管理が難しい部分もある。	松の木、大賀ハス、錦鯉等の管理が必要となるため、有識者への指定管理が望ましい。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。
		その他	有識者の指定管理が望ましい。 指定管理の責任者（区長）に頼った管理となっている。

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	小池公園		該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町善郷内 230 番地 4	I 事業実施 型	施設類型	目的・機能
				1 観光施設	② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設	
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設	
				5 社会教育施設	
6 コミュニティ施設					
7 社会福祉施設					
指定管理者	名 称	第二区行政区			
	所在地				
指定管理業務の内容		<b>※指定管理業務の内容を明確に記入してください。</b> 1. 小池公園の施設の維持管理に関する業務 2. 小池公園の使用の許可に関する業務 3. 小池公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が小池公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日			
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <b>無</b>			

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	子ども連れの家族が増加。	平成 25 年度に遊具の更新、平成 28 年度に駐車場が拡大。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園となっている。	定期的に維持管理を実施している。
収支状況	収支のバランスがとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理できている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証	所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。	平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	二区自治会区民により清掃、トイレ清掃は共同作業所しらうめに委託している。	適正な管理運営を行っている。委託事業についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。	協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	不審者情報が過去にあり、可能な限り見通しの良い公園を保持している。	現在是不審者情報もなく、安全な公園となっている。
	2 地域貢献	近隣住民の数名の方々が、遊歩道清掃や、花植え等で協力している。	地域住民の積極的な貢献は大変ありがたい。
	3 環境問題への取り組み	清掃を定期的に行っている。	清潔な公園を維持できている。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長に連絡が届き、対応する。	連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし	問題なし
Ⅲ 利用者に対する サービス 向上	1 サービスの提供内容	定期的に清掃を行うことで、きれいな公園とすることを心掛けている	清掃等によりきれいに公園が管理されている。
Ⅳ 管理運営に関する収支 計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。	適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	不審者情報があってから、善郷小近くの雑木林だった区域の草刈りや景観整備により、季節を楽しめる公園に帰ることができた。	適正な維持管理により家族連れの来園者が多く見られるため、今後も継続してもらいたい。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。
		その他	遊具施設付近の樹木に枯れ枝があり、落下の危険性があるため対策が必要。 指定管理の責任者（区長）に頼った管理となっている。



	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	ひまわり公園	該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町北町 186 番地 2	I 事業実 施 型	1 観光施設
				② スポーツ・レクリ エーション施設
				3 生活利便施設
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設
				5 社会教育施設
6 コミュニティ施設				
7 社会福祉施設				
指定管理者	名 称	第二区行政区		
	所在地			
指定管理業務の内容		※指定管理業務の内容を明確に記入してください。 1. ひまわり公園の施設の維持管理に関する業務 2. ひまわり公園の使用の許可に関する業務 3. ひまわり公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号で掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者がひまわり公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日		
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">無</span>		

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	幼稚園で公園を利用する回数が増えている。	平成 25 年度に遊具を更新したため。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園となっている。	全体を見通せる環境となっているため。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理できている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	二区自治会区民により定期管理を実施、トイレ清掃は共同作業所しらうめに委託している。		適正な管理運営を行っている。 委託事業についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	幼稚園児の利用が多い公園であり、安全第一を心掛けている。		幼稚園時の利用者が多いため、利用者の安全を考慮して管理できている。
	2 地域貢献	支援者 1 名が積極的に関与している。		地域住民の積極的な貢献は大変ありがたい。
	3 環境問題への取り組み	周囲の除草を徹底し、公園全体が見渡せる環境を保持している。		環境を考慮した維持管理ができている。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長に連絡が届き、対応する。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし		問題なし
Ⅲ 利用者に対するサービス向上	1 サービスの提供内容	景観保全を徹底するために除草を徹底して行っている。		景観を意識した管理ができている。
Ⅳ 管理運営に関する収支計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。		適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	国道 4 号から見える公園となり、他の市町村からも家族で訪れる公園となっている。		適正な維持管理により幼稚園での利用が多くなっているため、現状を維持してもらいたい。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は 3 年が適当。	
		その他	借地公園であるため、地主との協議が必要。 指定管理の責任者（区長）に頼った管理となっている。	

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	三十三観音史跡公園		該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町滝八幡 112 番地 2	I 事業実施 型	施設類型	目的・機能
				1 観光施設	② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設	
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設	
				5 社会教育施設	
6 コミュニティ施設					
7 社会福祉施設					
指定管理者	名 称	第二区行政区			
	所在地				
指定管理業務の内容		<b>※指定管理業務の内容を明確に記入してください。</b> 1. 三十三観音史跡公園の施設の維持管理に関する業務 2. 三十三観音史跡公園の使用の許可に関する業務 3. 三十三観音史跡公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が三十三観音史跡公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日			
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">無</span>			

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	町内外から来園者が見られる。	自然環境の保全により町外からも来園者がいる。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園となっている。	維持管理により園路等が整備されている。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	委託料の検討が必要。	約 3ha の区域を保全するためには、相当の経費が必要。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	二区自治会区民により清掃、草刈りを実施している。		適切な管理運営を行っている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持管理	1 利用者対応	定期的な清掃や倒木の恐れのある木の伐採や落下枝の処理等を実施している。		利用者の安全を踏まえた管理を実施している。
	2 地域貢献	実績なし		問題なし
	3 環境問題への取り組み	植樹活動を実施し、自然環境の保全に取り組んでいる。		自然環境の保全ができています。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長に連絡が届き、対応する。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし		問題なし
Ⅲ 利用者に対するサービス向上	1 サービスの提供内容	案内板設置とチラシを常備している。 時節に合わせ、遊歩道の草刈りを実施している。		利用者へのサービス提供が適正に実施できている。
Ⅳ 管理運営に関する収支計画	1 管理費用の執行状況	約 3ha の区域を保全する為には、相当の経費が必要となる。		委託料の検討が必要。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	季節によるが、町外から訪れる方が多くなった。		適正な維持管理により他市町村から訪れる方が増えているので、今後も継続していただきたい。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は 3 年が適当。	
		その他	委託料の検討が必要 指定管理の責任者（区長）に頼った管理となっている。	

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	新町公園		該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町新町 284 番地	I 事業実施 型	施設類型	目的・機能
				1 観光施設	② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設	
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設	
				5 社会教育施設	
6 コミュニティ施設					
7 社会福祉施設					
指定管理者	名 称	矢吹町第三区公園を守る会			
	所在地				
指定管理業務の内容		<b>※指定管理業務の内容を明確に記入してください。</b> 1. 新町公園の施設の維持管理に関する業務 2. 新町公園の使用の許可に関する業務 3. 新町公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が新町公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日			
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <b>無</b>			

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	子どもの利用者が増加している。	遊具、トイレ等の更新により利用者が増加。



利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園となっている。	維持管理により施設が整備されている。
収支状況	収支のバランスがとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証	所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。	平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	会員 20 名で守る会を結成し活動している。 全て三区自治会員で構成。	適正な管理運営をおこなっている。
	3 法令遵守等	総会等を活用して協定書及び仕様書の他条例等を研修。	研修を実施し、会員への法令遵守を徹底している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	利用者への声掛けを積極的に行い、希望等の聞き取りを実施している。	利用者の意見を取り入れた管理を実施している。
	2 地域貢献	公園を守る会は三区自治会内の組織となっている。 平成 29 年度に中学生の勤労奉仕体験の受け入れ。	地域で協力した管理運営を実施している。
	3 環境問題への取り組み	落ち葉が道路に出ないように配慮している。	清潔な環境整備を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	会長に連絡が届き対応。	連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし	問題なし
Ⅲ 利用者に対する サービス 向上	1 サービスの提供内容	トイレ、ベンチ、遊具の汚れに特に注意を払っている。	施設等をきれいに管理することで、サービスの提供を行っている。
Ⅳ 管理運営に関する収支 計画	1 管理費用の執行状況	指定管理の対象経費を忠実に実行している。 内部監査も実施している。	適正に管理できている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	安全・安心して利用できるように、また、綺麗だと言われるように努力している。	適正な維持管理ができているが、会員の高齢化が進んでおり、会の存続が懸念される。
二次検証	施設所管課	導入効果	適正な管理が行われているため、導入の効果がある。
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は 3 年が適当。
		その他	指定管理者の高齢化により今後の担い手が不足している。

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	小松公園	該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町小松 367 番地 1	I 事業実施 型	1 観光施設
				② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設
				5 社会教育施設
6 コミュニティ施設				
7 社会福祉施設				
指定管理者	名 称	矢吹町シルバー人材センター		
	所在地	矢吹町八幡町 476 番地 1		
指定管理業務の内容		※指定管理業務の内容を明確に記入してください。 1. 小松公園の施設の維持管理に関する業務 2. 小松公園の使用の許可に関する業務 3. 小松公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が小松公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日		
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">無</span>		

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	誰でも気軽に利用できる環境ではあるが、利用者は少ない。	施設の老朽化により利用者は少ない。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	定期的な維持管理ができています。	遊具等の老朽化が進んでおり、懸念が残る。
収支状況	収支のバランスがとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	シルバー会員が週 1 回 1 時間の清掃共同作業所しらうめに委託し、週 3 回 10 分～15 分のトイレ清掃を実施。		適切な管理運営を行っている。委託事業について適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	定期的に清掃を行い、きれいな公園づくりを心掛けている。		定期的な清掃が実施されている。
	2 地域貢献	実績なし		問題なし
	3 環境問題への取り組み	除草剤を使用しないようにしている。		除草剤を使用しないことで、安心できる環境の整備を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	緊急時はセンター職員 3 人のうち 1 人が優先順位に従い出動する対応をしている。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	規則を設けている。		適正に管理できている。
Ⅲ 利用者に対するサービス向上	1 サービスの提供内容	維持管理を行い、利用しやすい場所の提供している。		定期的な維持管理により利用しやすくなっている。
Ⅳ 管理運営に関する収支計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。		適正に管理されている。
V 総合検証	1 総合検証	適切な管理運営ができており、目標は達成している。		適正な管理が行われている。遊具の老朽化が進んでいるので、更新を検討していく必要がある。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は 3 年が適当。	
		その他	遊具に老朽化が進んでいるため、更新の検討が必要。	

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	赤沢中央公園	該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町赤沢 924 番地	I 事業実施 型	1 観光施設
				② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設
				5 社会教育施設
6 コミュニティ施設				
7 社会福祉施設				
指定管理者	名 称	矢吹町シルバー人材センター		
	所在地	矢吹町八幡町 476 番地 1		
指定管理業務の内容		※指定管理業務の内容を明確に記入してください。 1. 赤沢中央公園の施設の維持管理に関する業務 2. 赤沢中央公園の使用の許可に関する業務 3. 赤沢中央公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が赤沢中央公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日		
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ ○無		

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	施設の管理はできているが、利用者は少ない。	工業団地内で利用者がいない。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園だが、利用者が少ない。	定期的な維持管理の実施している。
収支状況	収支のバランスがとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	シルバー会員が週2回1時間の清掃を実施。 草刈り、芝刈りについては、適時数名の会員により実施。		適正な管理運営を行っている。 委託事業についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持管理	1 利用者対応	定期的に清掃を行い、きれいな公園づくりを心掛けている。		定期的な清掃が実施されている。
	2 地域貢献	実績なし		問題なし
	3 環境問題への取り組み	除草剤を使用しないようにしている。		除草剤を使用しないことで、安心できる環境の整備を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	緊急時にはセンター職員3人のうち1人が優先順位に従い出動する対応をしている。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	規則を設けている。		適正に管理できている。
Ⅲ 利用者に対するサービス向上	1 サービスの提供内容	維持管理を行い、利用しやすい場所を提供している。		定期的な維持管理により利用しやすくなっている。
Ⅳ 管理運営に関する収支計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。		適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	適切な管理運営ができており、目標は達成できている。		工業団地内に設置されているため、公園として認識されにくい。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。	
		その他		

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年



(様式3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	三角点公園	該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町牡丹平 1 番地	施設類型	目的・機能
			Ⅰ 事業実施 型	1 観光施設
				② スポーツ・レクリ エーション施設
				3 生活利便施設
			設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進
5 社会教育施設				
6 コミュニティ施設				
7 社会福祉施設				
指定管理者	名 称	三城目行政区		
	所在地			
指定管理業務の内容		※指定管理業務の内容を明確に記入してください。 1. 三角点公園の施設の維持管理に関する業務 2. 三角点公園の使用の許可に関する業務 3. 三角点公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が三角 点公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日		
指定管理選考委員会等 の設置の有無		有（名称：		

## 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の 達成状況	公共福祉の増進	利用者は少数となっ ている。	公園の場所が分かりに くい。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全には利用できていない。	入口が狭くて車が入れない。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	行政区で管理しており、清掃は赤坂会（元西原老人クラブ）に委託している。		適切な管理運営を行っている。 委託事業についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	赤坂会に清掃を委託している。		定期的な清掃が実施されている。
	2 地域貢献	実績なし		問題なし
	3 環境問題への取り組み	清掃を実施している。		環境を考慮した管理を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長に連絡が届き、対応する。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし		問題なし
Ⅲ 利用者に対する サービス 向上	1 サービスの提供内容	清掃を行い、利用しやすいように整備している。		定期的な維持管理により整備されている。
Ⅳ 管理運営に関する収支 計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。		適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	利用者がほとんどおらず、道が狭いため車で入るのが難しい。 管理を三城目行政区ではなく西原行政区にすることを検討してほしい。		公園の場所が分かりずらく、利用者も少ないため、公園の利用目的を検討する必要がある。
二次検証	施設所管課	導入効果	公園の清掃を定期的実施している。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。	
		その他	指定管理先の再検討が必要	

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年

(様式3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	三城目学校山公園	該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町三城目 234 番地	I 事業実施 型	1 観光施設
				② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設
				5 社会教育施設
6 コミュニティ施設				
7 社会福祉施設				
指定管理者	名 称	三城目行政区		
	所在地			
指定管理業務の内容		<b>※指定管理業務の内容を明確に記入してください。</b> 1. 三城目学校山公園の施設の維持管理に関する業務 2. 三城目学校山公園の使用の許可に関する業務 3. 三城目学校山公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が三城目学校山公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日		
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">無</span>		

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	誰でも利用できる環境となっている。	子どもの利用者は少ないが、年配の方が利用している

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園となっている。	定期的な維持管理の実施。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	行政区で管理しており、清掃は老人クラブに委託している。		適正に管理運営を行っている。 委託業務についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	清掃を委託し、月2回実施している。 草刈りは月に1回役員が実施している。		定期的な除草、清掃を実施している。
	2 地域貢献	実績なし		問題なし
	3 環境問題への取り組み	清掃、草刈りを実施している。		環境を考慮した管理を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	総区長に連絡が届き、対応する。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし		問題なし
Ⅲ 利用者に対する サービス向上	1 サービスの提供内容	利用しやすいように草刈りや清掃を実施し整備している。		定期的な維持管理により整備されている。
Ⅳ 管理運営に関する収支計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。		適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	芝生をきれいに管理したことで、家族連れが増えた。		適正な管理が行われている。トイレの配置が悪いため、配置を検討する必要がある。
二次検証	施設所管課	導入効果	適正な管理ができているため、導入の効果がある。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。	
		その他	トイレの配置により利用者が使用しにくい状態となっている。	
	企画総務課	導入効果	A：適正である。	
		今後の管理形態	指定管理者制度	
		その他	令和2年度選定方法：非公募 協定期間：3年	

(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	神田公園		該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町神田南 127 番地 1	I 事業実施 型	施設類型	目的・機能
				1 観光施設	② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設	
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設	
				5 社会教育施設	
6 コミュニティ施設					
7 社会福祉施設					
指定管理者	名 称	神田行政区			
	所在地				
指定管理業務の内容		<b>※指定管理業務の内容を明確に記入してください。</b> 1. 神田公園の施設の維持管理に関する業務 2. 神田公園の使用の許可に関する業務 3. 神田公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が神田公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日			
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <b>無</b>			

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公園福祉の増進	誰でも利用できる環境となっている。	地区の子どもが利用している。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心に利用できる公園となっている。	定期的な維持管理の実施。
収支状況	収支のバランスがとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理できている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者の自己検証		所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。		平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	定期管理を神田盆踊り保存会及び神田農事組合に委託している。清掃を神田老人クラブに委託している。		適正に管理運営を行っている。委託業務についても適正に運営できている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している。		協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	清掃を神田老人クラブ、定期管理を神田盆踊り保存会、神田農事組合で実施している。		定期的な清掃、管理を実施している。
	2 地域貢献	夏に盆踊りを実施している。		地域の公園として有効に活用できている。
	3 環境問題への取り組み	定期的に清掃を実施している。		環境を考慮した管理を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	区長に連絡が届き、対応する。		連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし		問題なし
Ⅲ 利用者に対するサービス向上	1 サービスの提供内容	利用しやすいように定期管理及び清掃を実施している。		定期的な維持管理により整備されている。
Ⅳ 管理運営に関する収支計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。		適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	盆踊りの実施など、地域住民が自由に利用できる公園となっている。		複合遊具の老朽化が進んでいるため、更新を検討する必要がある。
二次検証	施設所管課	導入効果	維持管理が適正に行われているため、導入の効果がある。	
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。指定管理期間は3年が適当。	
		その他		

	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の 管理形態	指定管理者制度
		その他	令和 2 年度選定方法：非公募 協定期間：3 年



(様式 3) 指定管理者の管理運営状況調書

## 指定管理者の管理運営状況調書

所管課	都市整備課
検証対象期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 5 日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	田内公園		該当する番号に○をつけて下さい	
	所在地	矢吹町東の内 700 番地外	I 事業実施 型	施設類型	目的・機能
				1 観光施設	② スポーツ・レクリエーション施設
				3 生活利便施設	
	設置目的	※設置目的を明確に記入してください。 公共福祉の増進	II 施設管理 型	4 文化施設	
				5 社会教育施設	
6 コミュニティ施設					
7 社会福祉施設					
指定管理者	名 称	田内行政区			
	所在地				
指定管理業務の内容		<b>※指定管理業務の内容を明確に記入してください。</b> 1. 田内公園の施設の維持管理に関する業務 2. 田内公園の使用の許可に関する業務 3. 田内公園の使用に係る料金の徴収に関する業務 4. 前各号に掲げる業務のほか、町長が特に必要と認める業務及び指定管理者が田内公園の管理上必要と認める業務のうち町長のみの権限に属するものを除く業務			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日			
指定管理選考委員会等の設置の有無		有（名称： ） ・ <b>無</b>			

### 2 管理運営実績

	目標（計画）	実績	要因・原因分析
施設の設置目的の達成状況	公共福祉の増進	誰でも利用できる環境となっている。	子どもの利用者が増加している。

利用者の満足度	安全・安心に利用できる公園	安全・安心にできる公園となっている。	定期的な維持管理の実施。
収支状況	収支のバランスのとれた運営	収支については、適正に執行されている。	適正に管理されている。

### 3 管理運営状況等の検証

検証項目	検証細項目	指定管理者 の自己検証	所管課の検証
Ⅰ 運営方針、 管理能力	1 平等利用の確保	利用者の平等な利用を確保している。	平等に利用できる環境となっている。
	2 管理運営体制	行政区で管理を行っている。	適正に管理運営を行っている。
	3 法令遵守等	協定書に沿って運営を実施している	協定書に沿った運営を実施している。
Ⅱ 施設維持 管理	1 利用者対応	草刈りを実施し、活用しやすい公園を提供している。	定期的な管理を実施している。
	2 地域貢献	実績なし	問題なし
	3 環境問題への取り組み	定期的に清掃を実施している。	環境を考慮した管理を実施している。
	4 防災対策及び緊急時の対応	区長に連絡が届き、地域住民と協力し対応する。	連絡体制が整理されている。
	5 個人情報保護及び情報公開	該当なし	問題なし
Ⅲ 利用者に対する サービス 向上	1 サービスの提供内容	遊具のペンキ塗りや草刈りを実施している。	利用者が使いやすいよう維持管理を実施している。
Ⅳ 管理運営に関する収支 計画	1 管理費用の執行状況	予算に基づき適正に実施している。	適正に管理されている。
Ⅴ 総合検証	1 総合検証	小学生が十数名いるため、子どもの利用者が増えている。 地域内の連携が強化されている。	子どもの利用者が増えているため、継続した管理を行ってほしい。
二次検証	施設所管課	導入効果	適正な管理が行われているため、導入の効果がある。
		今後の管理形態	指定管理者制度を継続したい。 指定管理期間は3年が適当。
		その他	樹木伐採の依頼があったため、対応が必要。
	企画総務課	導入効果	A：適正である。
		今後の管理形態	指定管理者制度
		その他	令和2年度選定方法：非公募 協定期間：3年